

(様式1)

玉川ホーム運営推進会議報告書

開催日時	平成26年9月25日(木) 14時30分～15時00分	
場 所	あたみホーム 会議室	
	参加者	議 題
利用者	1名	1 報 告
利用者の家族	1名	(1) 施設の現況について
地域住民の代表者、 知見を有する者	1名	(2) 土砂災害を想定した避難訓練
郡山市の職員	名	2 意見交換
熱海地域包括支援センター職員	1名	
事業所	2名	
会 議 録		
1 報 告		
(1) 施設の現況について		
・ 利用状況 別紙のとおり		
・ 活動状況 別紙のとおり		
(2) 土砂災害を想定した避難訓練について		
日本各地で発生した局地的豪雨による土石災害を教訓として、9月5日にあたみホーム、9月9日に玉川ホームで防災避難訓練を実施した。		
訓練は、深夜、今までに経験したことのない猛烈な降雨が続き、裏山で斜面崩落の前兆を発見したという想定で、夜勤責任者の判断でマニュアルに従い、より安全な建物へ避難を行った。		
この夏発生した土砂災害の中には、行政の避難命令より前に土砂崩落が起きたこともあったことから、現場の責任者の決断が安全の確保に大きく影響するため、その手順の確認と、避難決定・開始から、完了までの時間の計測、効率的な避難方法等について実地に訓練を行った。		
2 意見交換		
(園長) (利用者様へ)、お食事などはおいしく食べられていますか。		
(利用者様) はい、食べています。10月で92歳になりますが、食事もおいしく、みんなで楽しく居られるのが、いいなあと思います。		
(園長) 去年は、思わぬ骨折がありましたね。		
(利用者様) 骨折してから2人の介護員に寝起きさせてもらって、世話になって1年たちました。		
(園長) ここでの生活はどうか。		
(利用者様) 介護老人保健施設から玉川ホームに入り11年経ちました。みんなに助けてもらって生活しています。みんな心配してくれるからありがたいです。		

(地域住民の代表) 生花クラブに、いつも参加されていますね。

(利用者様) お花も、余暇活動もやっています。死ぬまでここで世話になろうと思っています。交通事故でこうなってから、ずっとみんなの世話になってきました。昔から家計簿を書いていたので、今は日記を毎日付けて1日の様子を書いています。自分の尿量も書いているので、時々介護員さんに教えてあげたりしています。これも長生きの秘訣です。

(地域住民の代表) 看取り介護については、どうようになっていますか。

(園長) 何件か看取り介護を行いました。ご家族、主治医と連携を取りながら行っています。